

学生時代の“思い出”から気付く “準備”と“後始末”の今風の効用

◇◆◇ ある“二世経営者”のお話 ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】20年も後になって分かった言葉の“真意”？ | | 1頁 |
| 【2】“全容”を知らなければ“できない”こと…！ | | 2頁 |
| 【3】複雑化した“課題”に取り組む時間はあるか？ | | 3頁 |
| 【4】“準備”と“後始末”発想から考えてみると… | | 4頁 |
| 【5】チームとしての組織を率いる新たな“経営視点” | | 5頁 |

かつて、学生が教室で“実験”をする際に、せせと“準備”して“後始末”まで行っていた准教授が、今ではテレビに出るほどの有名人になっていたという話を、ある経営者に伺いました。

そして、そこには“複雑化した現代”における経営のあり方の“ヒント”があると言うのです。経営者が、“俺の背中を見て育て”という姿勢をとれた頃と、いったい何が変わったのでしょうか…。

**山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン**

TEL：087-868-9481

TEL：087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX：087-840-0321

Mail：yamashita-m@bigbang-gr.com

URL：http://www.bigbang-gr.com



「経営あれこれ“元気”通信」Vol.099

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！